



大分県土砂災害避難促進アクションプログラムに掲げた、実効性のある避難を確保するための取組の一環である「タイムラインの作成」を下曾木地区の皆さまと行いました。

今回は、雨の降り始めから災害発生までの間に、具体的に地区の方がどのような動き（避難時に声かけが必要な人は誰か、避難のタイミングを判断する危険な兆候は何か）をするのか時系列で考える作業を行いました。

次回が最終回で、今回のタイムライン等を参考に地区の方々による避難訓練が実施される予定です。

日時

令和2年10月17日（土）

場所

中津市本耶馬溪町 本耶馬溪公民館

内容

避難までのタイムライン作成

最後は、各班毎に内容の発表を行いました。

【ワークショップの様子】

